

工学研究科人工システム科学専攻(メディカルシステム) 2013年度〔前期〕時間割

曜	1限 (08:50-10:20)	2限 (10:30-12:00)	3限 (12:50-14:20)	4限 (14:30-16:00)	5限 (16:10-17:40)	6限	7限
月	医用機器設計論〔(山本悦)工 17-112 後×15		波動情報処理〔蜂屋弘他 工 17-113 後×7	生体システム解析論(注1)〔自然科学系総合研究棟 1 323 セミナー室 後×16	国際医工学研究実習 I(注2) 〇〔工 15-109 後×18 国際医工学研究実習 II(注3) 〇〔工 15-109 後×19 国際医工学研究実習 III(注3) 〇〔工 15-109 後×19 国際医工学研究実習 IV(注3) 〇〔工 15-109 後×20 国際医工学研究実習 V(注3) 〇〔工 15-109 後×20		
火				技術完成力プログラム(注4) 〇〔藤井知 後×25 バイオメティクス(注5)〔劉浩 後×14 生体磁気科学概論〔岩坂正 自然科学系総合研究棟 1 403 セミナー室 後×10			
水	医用画像工学〔羽石秀 工 17-111 後×3	臨床生理・解剖学特論(注6)〔五十嵐他 後×18		技術経営力プログラム(注7) 〇〔井上里 後×26 生体計測工学〔中口俊 工 15-109 後×12	ベンチャービジネス論(注8)〔斎藤恭他 自然科学系 総合研究棟 2 マルチメディア 後×22		
木		医療情報学概論(注9) 〇〔(鈴木淳) 工 17-212 後×6	医療情報学概論 〇〔(鈴木淳) 工 17-212 後×6	技術交渉力プログラム(注10) 〇〔Haley 後×27 医療情報学概論 〇〔(鈴木淳) 工 17-212 後×6			
金		国際医工学特論 II(注11)〔羽石秀 工 15-109 後×21					
土							
集中	特別演習 II()〔各教員 後×28 / 特別研究 II()〔各教員 後×28						

(注1) 平成25年度は開講しません / (注2) 下段の「備考」欄も参照のこと。読替科目：国際医工学研究実習(～平成24年度) / (注3) (2013年度からの新規科目) 2012年度以前の入学者も受講可 / (注4) 教育学部 2101 教室 / (注5) 講義室：工学部棟 1 4号館 3 0 5号室 / (注6) 講義室：フロンティアメディカル工学研究開発センター 1階会議室 / 後半7回分の講義(林担当分)は、月曜の5限(16:10-17:40)に行いますのでご注意ください。 / (注7) 教育学部 2112 教室 / (注8) 「自然新棟 マルチメディア講義室」とは自然科学系総合研究棟 2号館 2階の講義室である。 / (注9) 講義日程は別途通知 / (注10) 講義室：ベンチャービジネスラボラトリー 3階講義室 / (注11) (2013年度からの新規科目) 20121年度以前の入学者も受講可

授業科目名の前の 1～4 は工学部の開講科目であることを、1～4 は普遍教育科目等であることを、や 中の数字は対象年次を表している。普遍教育の科目については普遍教育発行の資料・サーバを参照のこと。末尾の後×17等是对應するページを表している。授業名の後に 〇が付いている授業はペア科目で隣のコマの同名の授業と連続して行うか、普遍教育の語学科目では別の曜日に開講されている同名の授業とペアで行われる。 〇が付いている授業は隔週で行われる授業で、同一コマにある〇と〇の授業は同時に履修することができる。教員名は漢字3文字までの省略形で示している。省略のない氏名はシラバスの対応ページを参照のこと。()内の氏名は非常勤であることを示している。 普遍教育科目のクラス分けの授業の教員・講義室の部分は「/」で区切って示している。

工学研究科人工システム科学専攻(メディカルシステム) 2013 年度〔後期〕時間割

曜	1 限 (08:50-10:20)	2 限 (10:30-12:00)	3 限 (12:50-14:20)	4 限 (14:30-16:00)	5 限 (16:10-17:40)	6 限	7 限
月		光情報工学 (注1)〔大沼一 工 17-111 後メ4	通信環境システム論(注2)〔高橋応 後メ11	国際医工学研究実習 I 〇〔工 17-113 後メ18 国際医工学研究実習 II 〇〔工 17-113 後メ19 国際医工学研究実習 III 〇〔工 17-113 後メ19 国際医工学研究実習 IV 〇〔工 17-113 後メ20 国際医工学研究実習 V 〇〔工 17-113 後メ20	人間 - 生活環境論〔勝浦哲他 工 2-101 後メ17		
火		高周波デバイス概論〔齊藤一 工 17-215 後メ9	治療支援工学総論(注3)〔中村亮 後メ3	技術完成力プログラム(注4) 〇〔藤井知 後メ25			
水		脳工学概論〔(山本悦) 工 17-215 後メ8	信号処理システム論〔大沼一他 工 17-211 後メ7	技術経営力プログラム(注5) 〇〔井上里 後メ26	ベンチャービジネスマネージメント〔片桐大 後メ23		
木			医用機能デバイス〔(小松研) 工 17-111 後メ5	技術交渉力プログラム(注6) 〇〔Haley 後メ27	生体運動制御工学(注7)〔兪文 後メ13		
金	医用診断計測学〔菅幹 工 17-111 後メ17	国際医工学特論 II(注8)〔羽石秀 工 15-109 後メ21		エネルギーシステム工学〔田中学 工 17-212 後メ14	技術者倫理〔安藤昭 自然科学系総合研究棟 2 マルチメディア 後メ24		
土		メディカルシステム総合特別講義(注9) 〇〔各教員 工 15-109 後メ21	メディカルシステム総合特別講義(注9) 〇〔各教員 工 15-109 後メ21	メディカルシステム総合特別講義(注9) 〇〔各教員 工 15-109 後メ21			
集中	特別演習 II()〔各教員 後メ28 / 特別研究 II()〔各教員 後メ28						

(注1) (隔年開講) 変更の予定あり / (注2) 講義室: フロンティア B 棟 2 階セミナー室 / (注3) 読替科目: 感覚器工学 (~平成 24 年度) / (注4) ベンチャービジネスラボラトリー 3 F 会議室 / (注5) ベンチャービジネスラボラトリー 3F 会議室 / (注6) 講義室: ベンチャービジネスラボラトリー 3 階講義室 / (注7) 講義室: フロンティアメディカル工学研究開発センター B 号棟 2 0 3 室 / (注8) (2013 年度からの新規科目) 20121 年度以前の入学者も受講可 / (注9) (隔年開講) H 25 年度開講

授業科目名の前の 1 ~ 4 は工学部の開講科目であることを、1 ~ 4 は普遍教育科目等であることを、や 中の数字は対象年次を表している。普遍教育の科目については普遍教育発行の資料・サーバを参照のこと。末尾の後メ17 等是对应するページを表している。授業名の後に 〇が付いている授業はペア科目で隣のコマの同名の授業と連続して行うか、普遍教育の語学科目では別の曜日に開講されている同名の授業とペアで行われる。〇〇が付いている授業は隔週で行われる授業で、同一コマにある〇と〇の授業は同時に履修することができる。教員名は漢字 3 文字までの省略形で示している。省略のない氏名はシラバスの対応ページを参照のこと。() 内の氏名は非常勤であることを示している。普遍教育科目のクラス分けの授業の教員・講義室の部分は「/」で区切って示している。